

交野市立長宝寺小学校 3つの朝運動

朝の読書活動

毎週月曜日、朝の時間を利用して全学年が読書をしています。一人ひとり好きな本を静かに読むときもあれば、担任が読み聞かせをする場合もあります。

大阪読書推進会より発行されている、「私の読んだ本一読書のノート」が児童全員に配布され、意欲向上につながっています。(100冊以上読了し、アサヒ・コムに掲載された児童あり)

朝の読書活動だけでなく、普段から児童が読書に親しめるように様々な取組み(招聘講師による読み聞かせ、司書による本の選定、アルミ缶文庫、図書委員による集会でのクイズ等)が行われています。



朝のあいさつ

「おはよう運動」と称して、毎月のうち1週間をあいさつ強化運動と定めています。4年生から6年生までの児童会役員が、月当番制で、正門前にて元気よくおはよう運動を行っています。役員は本校オリジナルのタスキをかけるので、登校してくる児童は、誰が当番なのかよくわかり、役員も自分の役割を意識し、大きな声であいさつをしています。

また、この運動時には、PTA委員をはじめ、自治会長、更生保護女性会の方々も通学路や校門前に立ちあいさつをされます。

さらに、あいさつ運動と同週間には、「おかえり運動」をPTA委員や民生委員が主体となり実施されています。

朝ごはん

栄養士が1年生から6年生まで担任と相談しながら、各クラスに朝ごはんの大切さや栄養に関する授業を行っています。また、学期に一回、児童集会において講話も行っていきます。

他にも給食時間に学級訪問をしたり、調理員と交流給食の機会を設けたりしています。

「食育つうしん」を毎月一回発行し、保護者にも朝ご飯の重要性や食の楽しさを伝えています。

